

令和7年度海上自衛隊遠洋練習航海のバルパライソ寄港

8月2日～5日、海上自衛隊練習艦隊である「かしま」「しまかぜ」の2隻（人員は約580名）がバルパライソに寄港しました。海上自衛隊練習艦隊の遠洋練習航海は1957年以来毎年行われ、今年で69回目であり、バルパライソへの寄港は2年振り、10回目となります。

今回の寄港中、海上自衛隊とチリ海軍の間では儀礼的式典等に加え、各種交流行事、親善訓練、海自音楽隊とチリ海軍軍楽隊の合同演奏会等様々な行事が行われました。さらに、海上自衛隊による練習艦隊の一般公開や、地元の人々との剣道や弓道の合同稽古、旧海軍墓地の清掃と慰霊、安全保障セミナーへの参加なども行われました。今次海上自衛隊練習艦隊のバルパライソ寄港が日チリ二国間の防衛協力のさらなる深化と、二国間の友好親善の進展につながることを期待されます。



入港歓迎行事



特別公開



実習幹部・海軍兵学校研修



旧海軍墓地慰霊



チリ・海軍音楽隊合同演奏会



文化交流・弓道合同稽古



安全保障セミナー



海軍兵学校207周年記念式典への参加



日チリ親善訓練の様子